

# 仕 様 書

## 1. 概要

栗林第 1 ポンプ場に設置してある送水ポンプが耐用年数を超過しており、経年劣化が見受けられる状況にあることから、設備全体の安定した機能を確認するために送水ポンプを更新し安全安心な水道水の安定供給を図るものである。

## 2. 設備機器

### 【栗林第 1 ポンプ場】

(1) 送水ポンプ                      N = 2 台

(参考) 既設送水ポンプ 製造元 : 川本

型 式 : KUR-505X4s-7.5

## 3. 工事範囲

- (1) 送水ポンプの据付工事
- (2) 各機器間のケーブル配線、配管工事
- (3) 既設ポンプ撤去工事
- (4) その他上記に関連する諸工事及び試験調整

## 4. 機器仕様

### 【栗林第 1 ポンプ場】

#### (1) 送水ポンプ

(ア) 数 量	2 台
(イ) 型 式	水中タービンポンプ
(ウ) 口 径	50A
(エ) 全 揚 程	65m
(オ) 吐 出 量	0.34m <sup>3</sup> /min
(カ) 出 力	5.5kW
(キ) 重量 (参考)	0.071 t
(ク) そ の 他	その他必要なもの 1 式

#### (2) 地上部

(ア) 数 量	2 台
(イ) 口 径	40A
(ウ) そ の 他	その他必要なもの 1 式

(3) バルブセット

- (ア) 数 量 2 組
- (イ) 内 容 ショックレスバルブ、スルース弁、フランジパッキン、  
両ねじボルト、ナット、平座金、ばね座金
- (ウ) そ の 他 その他必要なもの 1 式

(4) 排気弁

- (ア) 数 量 2 台
- (イ) そ の 他 その他必要なもの

(5) 圧力計

- (ア) 数 量 2 台
- (エ) そ の 他 その他必要なもの 1 式

5. 工 期 令和8年1月30日までとする。

6. 成果品の提出

受注者は、工事が完了したとき、次に示す成果品を完成届とともに提出し、検査を受けるものとする

なお、成果品の著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第27条及び第28条に規定する権利を含む）は発注者に帰属するものとする。

(1) 現場管理写真（A4判）

- ① 作業時の写真には、工事名・請負人・工事対象箇所・作業内容等を明記すること。
- ② 作業の記録写真は工事前・工事中・工事後を撮影すること。

(2) その他発注者が必要と認める資料 1 式

7. その他

(1) 複合工

- ・地上部、排気弁、バルブセット
- ・その他必要と思われる軽微な作業

(2) 共通仮設費等の経費については、下水道用電気設備請負工事費積算要領を適用し、積算を実施している。また、本工事は令和7年7月単価を採用している。

(3) 週休二日工事の対象外工事である。

- ・対象期間（現場据付期間）が28日未満であることから対象外

(3) 水道法第21条及び水道法施行規則第16条の規定により定期的な健康診断が義務付けられていることから、施設へ入場する作業員全員分の

- ・ 病原性大腸菌
- ・ サルモネラ
- ・ 赤痢菌

について、施設立入日から6か月以内の陰性報告を監督員まで提出のこと。  
陽性の場合は入場不可とする。

(4) その他不明な点があるときは、その都度監督員の指示を受けること。